

寄贈図書リスト

銀河もウルトラをめざす, 塩谷泰広, 谷口義明共著, 四六判, 145p, 1,600円, 裳華房
Dark Sky, Dark Matter, J. M. Overduin, P. S. Wesson, B5判, 216p, £85.00, IOP
子供の科学12号, A4判, 134p, 650円, 誠文堂新光社
宇宙に暮らす, 松本信二 監修, 四六判, 162p, 1,600円, 裳華房
光世紀世界の歩き方, 石原藤夫, 四六判, 189p, 1,800円, 裳華房
知の挑戦, E.O. ウィルソン, 四六ハード判, 372p, 2,200円, 角川書店

つるちゃんのプラネタリウム, 鶴浜義治, A5判, 144p, 1,500円, 地人書館
宇宙論はいま, パリティ編集委員会 編, 四六判, 186p, 1,700円, 丸善
理論・計算化学クラスタースペースケミストリー, 日本化学会編, A5判, 214p, 3,400円, 丸善
理科年表ジュニア, 理科年表ジュニア編集委員会, 四六判, 249p, 1,400円, 丸善
ケンブリッジ物理学コース 宇宙の科学, 坪田幸政 訳, B5判, 74p, 1,700円, 丸善
軌道決定の原理, 長沢 工, A5判, 244p, 2,500円, 地人書館
コスモス・オデッセイ, ローレンス・M. クラウス, 四六判, 340p, 2,200円, 紀伊國屋書店



月報だよりの原稿は毎月20日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。e-mailで jimu@geppou.asj.or.jp宛。なお、原稿も必ずFaxで0422-31-5487迄お送り下さい。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他（待遇など）

京都大学大学院理学研究科
宇宙物理学教室教官公募

1. 教授 1名
2. 京都大学大学院理学研究科宇宙物理学教室
3. 天体物理学
4. 当該分野の研究と教育（学部教育、大学院研究指導など）を担当すること。また、現在本教室を中心に推進している新望遠鏡計画で指導的役割を果たして下さる方を希望します。
5. 決定後なるべく早い時期
7. 履歴書、論文リスト、主要論文別刷、研究歴、および、研究計画書
8. 2003年8月7日(木)必着
9. 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学大学院理学研究科宇宙物理学教室
主任 舞原俊憲 宛
Tel: 075-753-3901
10. 封筒に「応募書類」と明記すること。
郵送による場合は書留とすること。

九州大学大学院理学研究院教授公募

1. 教授 1名
2. (1) 物理学部門粒子宇宙論講座 (2) 福岡市
3. 理論核物理学。
4. 大学院・学部および全学教育を担当。
5. (1) 2004年4月1日を希望。
7. ○履歴書, ○研究・教育歴, ○研究業績リスト
○主要論文別刷5編以内, ○着任した場合の研究計画書および教育に対する抱負, ○他薦の場合は推薦書, 自薦の場合は意見を聞ける方2名の氏名及び連絡先 ○その他, 特記すべき事項(招待講演, 学会活動, 外部資金獲得状況など)
8. 2003年7月22日(火)
9. 〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1
九州大学大学院理学研究院物理学部門長
野呂哲夫
Tel: 092-642-2544 Fax: 092-642-2553
E-mail: noro@nucl.phys.kyushu-u.ac.jp
10. 封筒に「応募書類在中」と朱書し, 書留で送付すること。本部門の詳細は
<http://www.phys.kyushu-u.ac.jp> を参照のこと。

新生府立大学(仮称)理学部(理学系研究科)
専任教員募集要項

大阪府では、21世紀にふさわしい魅力ある大学づくりを進めるため、平成17年4月を目前に、現行の府立3大学(大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学)を再編・統合するとともに、「公立大学法人」化を図り、新生府立大学(仮称)を設置することとしており、現在開学に向けた準備を進めています。

これに伴い、現行、大阪府立大学総合科学部(同大学院理学系研究科)、同先端科学研究所及び大阪女子大学理学部(同大学院理学系研究科)を、新生府立大学(仮称)理学部(同大学院理学系研究科)として再編する予定です。

つきましては、この度、同学部(同研究科)の専任教員を募集することになりましたので、下記によりご応募いただきますようお願いいたします。

1. 教授 1名
2. (1) 新生府立大学(仮称)理学部物理科学科(理学系研究科物理科学専攻)(予定)
(2) 大阪府堺市
3. 電波天文学(ミリ波, サブミリ波領域での観測天

文学, および現在進行しているALMA干渉計計画に関わる開発などを中心に, 研究を主導できる方)

4. 学部: 宇宙物理学, 宇宙地球科学など
大学院博士前期課程: 電波分光光学など
大学院博士後期課程: 物理学特別演習など
5. (1) 平成18年4月1日(予定)
※公立大学法人化された場合, その法人制度の枠組みのもとで採用される予定ですので, 御留意ください。
※正式採用にあたっては, 採用予定者が文部科学省の大学設置・学校法人審議会での教員組織審査に合格することを条件とします。
6. (1) 博士の学位を有する者
(2) 博士前期・後期課程の教育研究指導を担当できる者
(3) 平成18年4月1日現在の年齢が53歳以下の者
(4) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない者
7. (1) 履歴書…〔様式1〕により作成してください。
(2) 教育研究業績書…〔様式2〕を参照して作成してください。
(3) 主要な著書又は論文5点, 別刷り(コピーでも可)を提出してください。
(4) 主要な著書又は論文5点の概要, 各200字~400字でA4用紙に作成してください。(様式不問)
(5) 採用後の研究計画及び教育に対する方針について, 1000字程度でA4用紙に作成してください。(様式不問)
※〔様式1・2〕については, ホームページからダウンロードすることが可能です。
<http://www.pref.osaka.jp/fu-daigaku/saiyo/index.html>
8. 平成15年7月31日(木)必着
9. (1) 〒599-8531 大阪府堺市学園町1番1号
大阪府立大学事務局新大学移行準備課
(2) [専門分野関係]
大阪府立大学総合科学部 自然環境科学科
小川 英夫
Tel: 072-254-9726 Fax: 072-254-9726
E-mail: ogawa@el.cias.osakafu-u.ac.jp
〔募集全般〕
大阪府立大学事務局 新大学移行準備課
Tel: 072-254-9125 (直通)
10. 封筒の表に「物理科学科教員応募書類在中」と朱書し, 「書留」で郵送してください。原則として, 提出書類は返却しません。
11. 書類審査及び必要に応じて面接を行います。選考結果については, 平成15年11月頃までに郵送で通知します。

北海道大学低温科学研究所教官公募 教授

1. 教授 1名
2. 低温基礎科学部門
3. 理論, 実験などの手法による氷および関連物質の物性科学的研究と地球惑星科学への応用
5. 2004年4月1日以降, なるべく早い時期
7. (1) 履歴書, (2) 研究業績目録(査読論文, 総説, 著書, その他などに分ける), (3) 主要論文別刷り(コピー可) 10編以内, (4) 科学研究費などの採択状況, (5) 国内外の学会などでの活動状況, (6) これまでの研究概要と成果(2000字程度), (7) 着任後の研究計画, 研究展望, 抱負など(2000字程度)
8. 2003年10月31日(金)必着
9. (1) 〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目
北海道大学低温科学研究所 本堂武夫
(2) 北海道大学低温科学研究所 香内 晃
Tel: 011-706-5500
E-mail: kouchi@lowtem.hokudai.ac.jp
10. 「低温基礎科学部門教授応募書類」と朱書し, 書留で郵送のこと
11. 研究所の概要, 関連する研究分野のスタッフについては, 当研究所のホームページ
<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/>をご覧ください.

国立天文台・理論天文学研究系助手公募

1. 助手 1名
2. (1) 理論天文学研究系
(2) 東京都三鷹市
3. 理論天文学
4. 共同利用研究所の教官として, 全国の理論研究者との連携を保ちつつ, 観測天文学をも視野に入れて, 理論天文学を推進する若手研究者を求めます.
5. 決定後なるべく早い時期, 任期なし
6. 大学院修士課程修了, またはそれと同等以上
7. (1) 略歴書, (2) 研究歴(これまでの研究内容の概要), (3) 研究論文リスト(査読論文とその他を区別し共著の主要論文には役割分担を記すこと), および主要論文別刷, (4) 研究計画書, (5) 本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先, (6) 他薦の場合は推薦書の他に, (1)~(5)の概要が分かる書類
8. 2003年7月31日(木)必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 海部宣男

(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1

国立天文台理論天文学研究系主幹

富阪幸治

E-mail: tomisaka@th.nao.ac.jp

Tel: 0422-34-3732

10. 封筒に「理論助手応募書類在中」と朱記し, 郵送の場合は簡易書留でお送りください. なお選考は国立天文台運営協議員会にて行います.

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果(前所属)
3. 着任時期

山口大学理学部教授

1. 第96巻1号
2. 楠木 修(東北大学大学院理学研究科助教授)
3. 2003年5月1日

研究助成

日産科学賞等について

第11回日産科学賞候補者推薦要領

1. 趣旨
若手・中堅の研究者の中から, 特に優れた業績を上げておられ, さらに今後発展の可能性が大である方を表彰することを通して, 学術文化の向上発展に貢献することを目的としております.
2. 推薦基準
自然科学分野(人文・社会科学分野との複合領域を含む)で, 下記により学術文化の向上発展に大きな貢献をした日本の公的研究機関に所属する新進気鋭の研究者とします.
a) 学術研究上重要な発見をした
b) 新しい研究分野を開拓した
3. 推薦者: 学会の代表者
4. 推薦依頼数: 1名

5. 賞の内容：
 正賞……賞状，金メダル
 副賞……賞金 500 万円（用途は自由ですが一時所得として後日申告が必要）
6. 賞の贈呈：平成 16 年 2 月の予定
7. 推薦手続：所定の用紙に必要な事項を記入し天文学会事務所に提出して下さい。
 （用紙は学会事務所に用意してあります。）
8. 推薦締切：平成 15 年 7 月 31 日(木)

第 30 回日産学術研究助成募集

- この研究助成は直接応募です。
- 財団のホームページから助成申請書式をダウンロードできます。<http://www.t3.rim.or.jp/~at02-nsj/>
 また、Yahoo とか Google などで日産科学振興財団を検索してホームページに接続する事も可能です。
- 助成の応募詳細手順はホームページに従って下さい。（電子メール添付と印刷物のセット受付です（片方のみは不可））（FAX 応募は不可）申請書は電子メール添付応募と同時に一部を印刷し、郵送・宅配で発送して下さい。
- 締切は平成 15 年 7 月 31 日(木)17 時
 郵送・宅配，財団到着分まで。（郵送・宅配の申請書を確認後，受付完了通知を送信します）
- 問い合わせ先：財団法人日産科学振興財団
 〒 104-0061 東京都中央区銀座 6-16-9
 Tel: 03-3543-5597 Fax: 03-3543-5598
 URL <http://www.t3.rim.or.jp/~at02-nsj/>

第 17 回日本 IBM 科学賞

日本天文学会に標記の案内がきております。その概要をお知らせします。推薦書類は天文学会事務所にありますからお申し出下さい。

- 名称：日本 IBM 科学賞
 目的：わが国における学術研究の振興と若手研究者の育成
 候補者資格：
 1) 国内の大学あるいは公的研究機関に所属し，その研究活動の分野が，つぎの領域に該当する基礎研究者（国籍は問わない）
- (1) 物理
 - (2) 化学

(3) コンピューターサイエンス（バイオインフォマティクスを含む）

(4) エレクトロニクス（バイオエレクトロニクスを含む）

2) 平成 15 年 8 月 15 日現在満 45 歳以下であること
 受賞件数：6 件（原則として 1 件 1 名とします）
 推薦方法：国内の大学あるいは公的研究機関等に所属されている方の推薦

締切：2003 年 8 月 15 日(金)の消印まで有効。

選考：審査委員会により決定する

賞金：300 万円（1 件）副賞はメダル，他

発表：推薦者を通じて通知（10 月下旬予定）

送付先：〒 106-8711 東京都港区六本木 3-2-12

日本アイ・ビー・エム株式会社

「日本 IBM 科学賞」事務局 (HQ-DJO)

連絡先：

【事務局】Tel: 03-5563-4835 Fax: 03-5563-4878

E-mail: science@jp.ibm.com

※候補者の推薦は以下の Web でも受付ております。

日本 IBM ホームページ「科学の扉」

<http://www.ibm.com/jp/company/society/science/>

研究会・集案内

第 25 回宇宙ステーション利用計画ワークショップ 開催案内

開催日時：平成 15 年 9 月 9 日(火)

9：30～17：30（予定）

9 月 10 日(水)

9：30～17：30（予定）

開催場所：砂防会館 シェーンパツハ・砂防

〒 102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5

会合の内容及び目的：宇宙ステーション利用に関する我が国の推進体制，宇宙環境利用研究の実施状況及びその将来展望等について，ISS 計画に関して，広く国民一般の理解を深め，ISS/JEM 利用の拡大・多様化を図るとともに，参加者（利用コミュニティ）の意見をとりまとめ，今後の宇宙ステーションの利用計画等に反映する。

主催者名：宇宙開発事業団

共催者名：文部科学省（予定）

後援団体名：総務省（予定），国土交通省（予定）

参加費：無 料

詳細問い合わせ先：

(財)宇宙環境利用推進センター宇宙実験推進部

担当：篠崎／佐藤

〒169-8624 東京都新宿区西早稲田 3-30-16

Tel: 03-5273-2442 Fax: 03-5273-0705

E-mail : sepd@jsup.or.jp

(参考)

宇宙開発事業団ホームページ：

<http://www.nasda.go.jp/>

(財)宇宙環境利用推進センターホームページ：

<http://www.jsup.or.jp/>

第12回公開セミナー「天文学の最前線」

この春打ち上げられた小惑星探査衛星「はやぶさ」の現状や WMAP 衛星が明らかにした原始宇宙の姿などの最新の話題から、基礎的な天文学入門まで、天文学者が一般向けにやさしく解説します。1・2日目に講演、3日目には実験実習を行います。名古屋大学理学研究科と名古屋市科学館が共催する夏休み恒例の公開セミナーに、ぜひご参加ください。

日時：8月2日(土)～4日(月)10:00～

会場：名古屋市科学館・名古屋大学シンポジオン

対象：高校生以上

定員：300名(申し込み多数の場合は抽選)

受講料：無料、ただし資料代実費1,000円をいただきます

申込方法：ハガキまたはインターネットで申し込みを受け付けます。

ハガキの場合…住所、氏名、年齢、職業、電話番号、実験実習参加希望の有無を記入の上、下記にお送りください。

〒460-0008 名古屋市中区栄 2-17-1

名古屋市科学館「公開セミナー」係

インターネットの場合…公開セミナーホームページ

<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/astro/seminar/>から

お申し込みいただけます。

申込締切：7月4日(金)必着

問い合わせ先：

名古屋大学大学院理学研究科 Z 研「公開セミナー」係

Tel: 052-789-2923 (佐藤)

干渉計サマースクール 2003 開催のご案内

総合研究大学院大学教育研究交流センターでは、「総研大レクチャー 干渉計サマースクール 2003」と題して、電波干渉計や VLBI の観測原理の講義やデータ処理実習の教習コースを実施します。これから干渉計で観測をしたいという方の参加を期待します。

1. 日時：2003年8月25日(月)～29日(金)
2. 場所：国立天文台三鷹（東京都三鷹市大沢 2-21-1）
および野辺山宇宙電波観測所（長野県南佐久郡南牧村野辺山）
3. 内容：電波干渉計の原理と観測方法についての講義・データ解析実習
 - ・干渉計の理解に必要な数学的基礎
 - ・干渉計観測の意義と得られた成果
 - ・電波干渉計の原理
 - ・電波干渉計を構成する要素
 - ・観測データの較正と解析
 - ・干渉計データの解析実習
4. 主催：総合研究大学院大学教育研究交流センター、国立天文台電波天文学研究系
5. 参加費：参加費は無料ですが、宿泊施設をご利用の際には食費・宿泊費の実費を負担していただきます。希望者には限られた範囲内で旅費の補助を支給できる用意があります。
6. 対象：これから電波干渉計を使った観測を始めようという研究者・大学院生。
7. 参加の申し込み：ウェブページ
<http://vsop.mtk.nao.ac.jp/SS2003/>からオンライン上で申し込むか、下記問い合わせ先に電子メールか FAX で申し込んでください。
8. 申し込み期限：2003年7月31日
9. 問い合わせ先：国立天文台 VSOP 室 亀野誠二
〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
Fax: 0422-34-3869
E-mail: ss2003@nro.nao.ac.jp

◎「スペースガード探偵団」

- 主催：日本スペースガード協会
- 日時及び対象：2003年7月28日(月)～29日(火)
小学5年～6年生く1泊2日
2003年7月29日(火)～30日(水)
中学生く1泊2日
- 定員：各12名
- 講師：磯部瑋三(日本スペースガード協会理事長)
西山広太(美星スペースガードセンター技術
主任)他
- 会場：美星スペースガードセンター(岡山県美星町)
- 宿泊：美星町星の郷ふれあいセンター
- 参加費：6000円(テキスト資料代金、宿泊費、食
事代含む)
- 内容：美星スペースガードセンターでは、地球に接
近する小惑星の観測と地球のまわりを回る衛星や
宇宙のゴミ(デブリ)の監視を行っています。参
加者は「スペースガード探偵団・団員」として、
センターの観測者と一緒の小惑星探しの体験と小
惑星観測の学習をします。
- 申し込み方法：参加希望者は、住所、氏名、性別、
電話番号、学校名、学年、応募の動機を簡単に記
入し、保護者の方の氏名と捺印を添えて、下記へ
郵送してください。記入用紙はなんでも結構です。
なお、メ切は7月12日消印有効です。
- 締め切り：7月15日(火)に必着とさせていただきます。
- 選考方法：応募者の中から、抽選にて選考いたしま
す。参加が決定した方には、7月20日までに電
話で御連絡します。
- お問い合わせ：申し込み書送付先
日本スペースガード協会事務局「スペースガード探
偵団係」
〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 2-3-14-609
Tel & Fax: 0422-30-7650
E-mail: JSGA@spaceguard.or.jp
Website: <http://www.spaceguard.or.jp/>

◎「美星町小さな世界都市指導者講習会」

アステロイドキャッチャーを使った小惑星探査実習

- 主催：日本スペースガード協会
- 共催：美星町、美星天文台、日本宇宙フォーラム 他
- 日時：2003年7月30日(水)～31日(木)く1泊2日
- 募集対象・定員：一般(高校生以上)・12名
- 講師：吉川 真(日本スペースガード協会副理事長)
浅見敦夫(美星スペースガードセンター総務
主任)他
- 会場：美星スペースガードセンター(岡山県美星町)
- 宿泊：ペンションコメット
- 費用：12000円(宿泊費、食事代、バーベキュー代、
通信費)
- 内容：岡山県美星町にある、美星スペースガードセ
ンターでは、地球に接近する小惑星の観測と地球
のまわりを回る衛星や宇宙のゴミ(デブリ)の監視を
行っています。センターの観測者と一緒実際に
観測した画像を使い、小惑星の検出を行います。
- 申し込み方法：参加希望者は、住所、氏名、性別、
電話番号、職業、保護者の方の氏名と捺印(高校
生、大学生のみ)を添えて、下記へ郵送してくだ
さい。記入用紙はなんでも結構です。
- 締め切り：7月15日(火)に必着とさせていただきます。
- 選考方法：応募者の中から抽選し、受講者を決定い
たします。参加が決定した方には、7月20日ま
でに電話で連絡いたします。
- お問い合わせ・申し込み書送付先：
日本スペースガード協会事務局
〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 2-3-14-609
Tel & Fax: 0422-30-7650
E-Mail: JSGA@spaceguard.or.jp
Website: <http://www.spaceguard.or.jp/>

会務案内

内地留学奨学金応募者の募集について

この奨学金は主として学校の教員、科学館・プラネタリウム・公共天文台などの社会教育施設の職員などやアマチュア天文研究者の方々の研究活動・調査活動を支援する制度です。学生の応募も可能です。

この奨学金を受給された場合、日本国内の大学や天文台などの研究機関を利用し、その研究者の指導を受けて研究活動を行うことになります。

いままで、多くの方がこの制度を利用して、それぞれ関心をお持ちのテーマで研究をされてきました。奮って、ご応募下さい。

研究をしてみたいがその内容にふさわしい機関や指導者が分からないという場合は、内地留学奨学金選考委員長に相談してください。

過去の奨学金の対象となった研究テーマは本会の会員名簿（2002年版）の巻末26ページに掲載されています。

なお、応募締切は、学会の秋季年会開催時期に間に合わせるという内規の改訂を受けて、今年度からこれまでより早い時期に設定していますのでご注意ください。

募集要項

応募資格：日本天文学会員

採択数：若干名

留学期間：2004年1月から1年間の希望する期間、希望者と受入研究機関、指導教官（受入研究者）と相談の上、夏休みなどの長期休業時に集中させたり、週に1回程度の研究日を設定するなどの方法が考えられます。

支給額：25万円以下で、支給は2004年1月を予定しています。

申し込み：応募申請書に必要事項を記入し、指導教官の捺印とコメントを得た上、

〒181-8588 三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内
日本天文学会理事長宛郵送してください。

応募締切：2003年9月6日(土)

必着審査：内地留学選考委員会（内規第5条）で審査の上、決定し、10月下旬に通知します。

応募用紙：日本天文学会事務所にあります。（学会事務所に電話をくだされば郵送します。）申請書の書き方の例もありますのでご請求ください。

なお、天文学会の会員名簿の巻末に内地留学奨学金に関する内規があります。

ご相談・問い合わせ先：

京都府立洛東高等学校

〒607-8017 京都市山科区安朱川向町10

内地留学奨学金選考委員長 西村昌能

Tel: 075-581-1124

Fax: 075-581-1125

E-mail: mnisimura@kcat.zaq.ne.jp

天文学会事務所

Tel: 0422-31-1359

Fax: 0422-31-5487

E-mail: jimu@asj.or.jp

訂正

天文月報96巻6号目次の氏名に誤りがありました。訂正してお詫び致します。

正) 神戸栄治

誤) 神戸英治

編集委員 土橋一仁(編集長)、上田暁俊、大石奈緒子、太田耕司、亀野誠二、壽崎智佳、藤田 裕、洞口俊博、増田 智
平成15年6月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献印刷社
定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359(事務所) / 0422-31-5488(月報・欧文編集) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 E-mail: toukou@geppou.asj.or.jp DTP: 峯尾由紀子